

オーバルネクストETF情報

2012年3月12日号



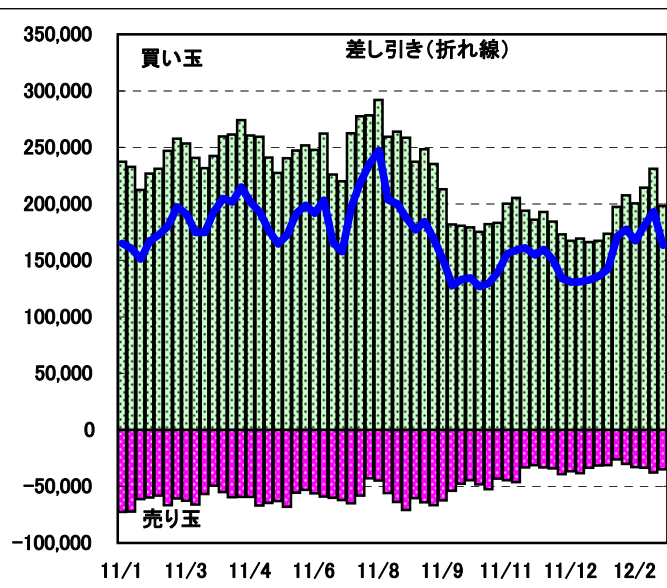
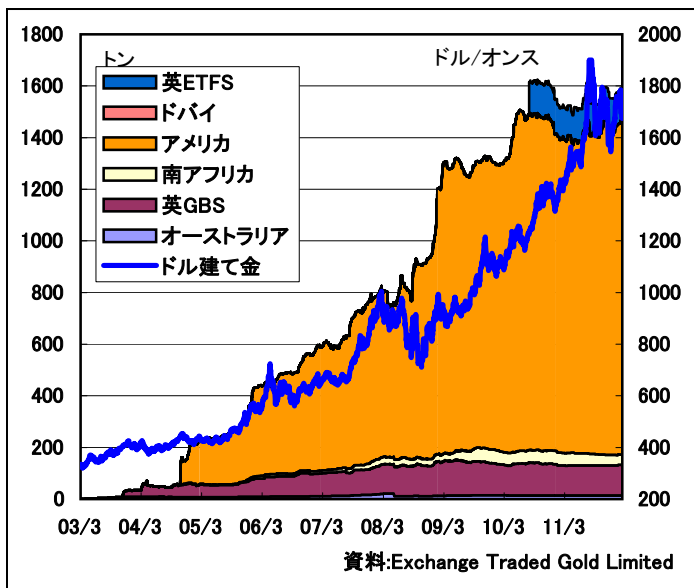
TEL 03(5641)5777

(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

ETF残高は横ばい、先物買いは縮小



■金はリスク選好で反発

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、3月6日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは16万3,265枚となり、前週の19万3,220枚から縮小した。今回は手じまい売りが3万2,938枚、買い戻しが2,983枚入り、買い越しを2万9,955枚縮小した。ギリシャの債務交換に対する懸念が出たことが売り要因となった。一方、9日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比横ばいの1293.68トンとなった。2月の米雇用統計は予想以上に改善したが、量的緩和第3弾(QE3)の見方は残った。

ドル建て現物相場は2011年9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。その後は米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になり、7月6日以来の安値1522.90ドルを付けた。年明けは欧州に対する懸念が一服し、1600ドル台を回復した。また1月25日の米連邦公開市場委員会(FOMC)声明で、超低金利政策の長期化見通しが示されると、一段高となった。ただ2月末には量的緩和第3弾(QE3)に対する期待感が後退したことをきっかけに急落した。

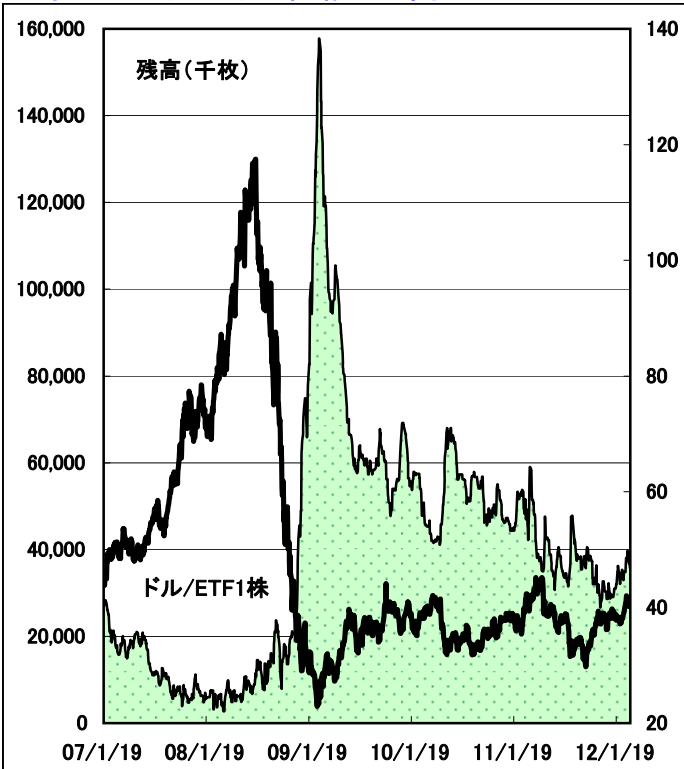
前週は、ギリシャの債務交換に対する懸念を受けて1月25日以来の安値1664.80ドルを付けたが、リスク選好の動きが戻って反発した。ギリシャの民間債権者の参加率は75%を超え、無秩序なデフォルト(債務不履行)は回避された。米国の量的緩和第3弾(QE3)の見方が残り、今週は米連邦公開市場委員会(FOMC)を確認したい。

<免責事項>

オーバーネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

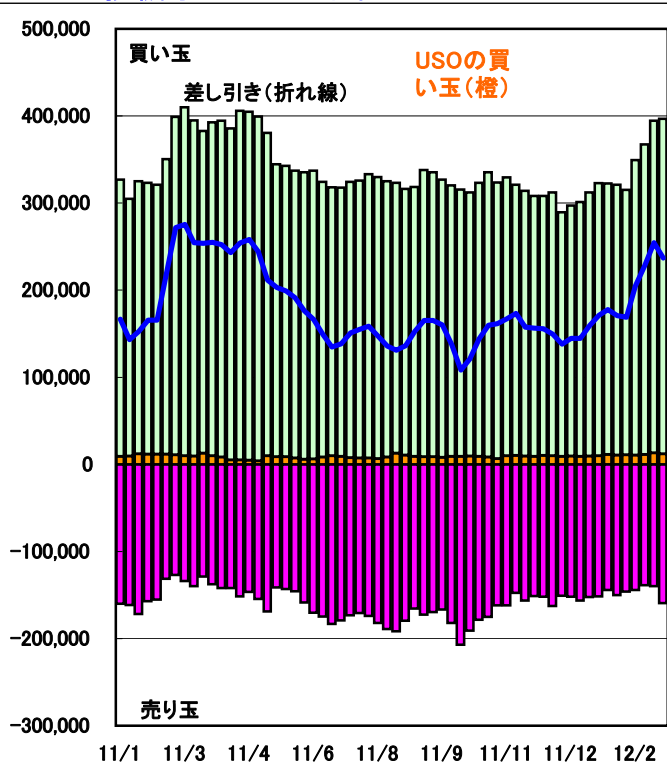
ETF残高減少、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は3月9日時点で3,570万株となり、前週末比170万株減少した。ニューヨーク原油は、リスク回避で下落する場面も見られたが、景気の先行きに対する期待感などを受けて反発した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は9日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万1,607枚(同700枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、3月6日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は39万6,749枚(前週39万4,656枚)、売り玉は15万9,797枚(同14万0,097枚)で23万6,952枚買い越しとなり、前週の25万4,559枚買い越しから1万7,607枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.0%(同3.3%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万3,803枚(同4万2,347枚)、売り玉は2万8,895枚(同2万1,899枚)で1万4,908枚買い越し(同2万0,448枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の4.6%(同4.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
12/3/5	40.97	7,396,850	36,700	12,039		2,000	12/04
12/3/6	40.13	10,091,676	36,700	12,039		2,000	12/04
12/3/7	40.61	8,874,172	36,700	9,029		1,500	12/04
				2,994		500	12/05
12/3/8	40.82	7,290,443	35,700	5,828		1,000	12/04
				5,795		1,000	12/05
12/3/9	41.09	7,488,118	35,700	2,914		500	12/04
				8,693		1,500	12/05

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

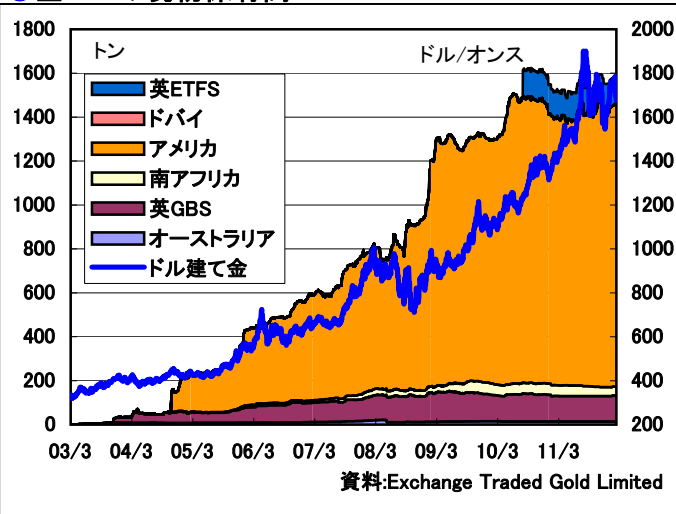
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月12日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は横ばい

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、3月7日時点で1592.66トンとなり、前週末比横ばいとなった。6日に一段安となったが、ギリシャの債務交換の民間債権者参加の期限を控えて様子見となった。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比横ばいの9763.25トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同0.33トン減の889.25トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同横ばいの574.00トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
12/03/01	14.21	118.63	126.23	39.76	1293.68	0.15	1592.66	1,718.35
12/03/02	14.21	118.63	126.23	39.76	1293.68	0.15	1592.66	1,712.15
12/03/05	14.21	118.63	126.23	39.76	1293.68	0.15	1592.66	1,706.43
12/03/06	14.21	118.63	126.23	39.76	1293.68	0.15	1592.66	1,675.28
12/03/07	14.21	118.63	126.23	39.76	1293.68	0.15	1592.66	1,684.90

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(7日現物保有は182.36トン)、米ETFセキュリティーズ(7日34.65トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(2日222.86トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
12/03/01	34.44	30,460,165	9,739.8
12/03/02	33.76	23,935,500	9,763.3
12/03/05	33.03	25,180,359	9,763.3
12/03/06	32.01	33,223,557	9,805.6
12/03/07	32.41	18,754,471	9,763.3

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 7日889.25トン、NY 7日574.00トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(2日2,531.86トン)。

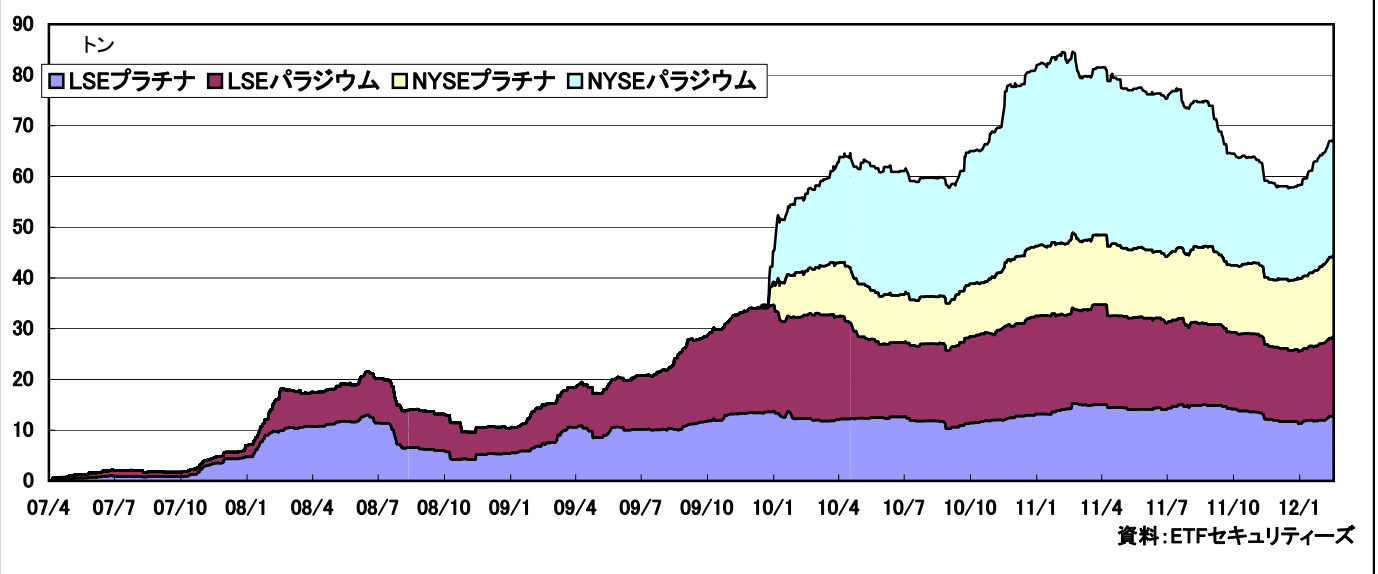
(オーバルネクスト 東海林勇行/3月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはおおむね増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は7日時点でプラチナが12.79トン、パラジウムが15.60トンとなった。29日からプラチナが0.32トン増加、パラジウムは0.20トン増加した。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は7日時点でそれぞれ15.96トン、22.87トンとなった。29日からプラチナは0.15トン増加、パラジウムは0.01トン減少した。

南アの鉱山会社インパラ・プラチナム(インプラッツ)のルステンバーグ鉱山の操業再開やドル高などを受けて調整局面を迎えたが、6日のロンドン市場で押し目買いが入った。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
12/03/01	12.75	15.40	888.98	145.82	15.97	22.88
12/03/02	12.75	15.40	889.59	145.83	15.97	22.88
12/03/05	12.75	15.40	889.59	145.94	15.96	22.87
12/03/06	12.79	15.60	889.25	145.94	15.96	22.87
12/03/07	12.79	15.60	889.25	146.26	15.96	22.87

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。2日はそれぞれ11.14トン、11.94トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/3月8日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。